

紀中森林組合だより

安全第一をモットーに、
「人と山を守る」をスローガンに

2025 年 1 月

〒644-1122 日高郡日高川町大字高津尾 1115 番地
TEL 0738-54-0701 FAX 0738-54-0422
E-mail info@kichu-forest.com

本年も、よろしくお願ひいたします。

代表理事組合長 柏木一夫

一昨年の夏は、史上最も暑い夏になったともいわれましたが、昨年はさらにそれを上回りました。地球の温暖化を身近に感じるとともに、温暖化を起因とするこの間の自然災害の発生状況を考えたときに、COSの削減ということに、今、真剣に取り組まないと将来の人々に大きな負の遺産を残すことになると考えています。

まさに、林業を振興させ、COSの吸収源としての森林を整備し守っていくことの重要性がますます高まってきました。差し迫った課題と言っても過言ではないでしょう。「日本の国土を守り地球環境を保全する」「地場産業として地域を維持し守る」という森林・林業の持つ公益機能の重要性・意義は明らかです。

そして、森林組合には、その「森林・山村の守り手」「地場産業としての林業の担い手」としての重要な役割があるということを自覚し、頑張らなければならぬと考えています。この大義ある仕事に、安全第一をモットーに、「人と山を守る」をスローガンに元気に立ち向かっていきます。



(1月吉日)

長さ (m)	径級 (cm)	平均単価(円)	
		すぎ	ひのき
3	14~16	12,354	17,658
	18~20	10,061	17,478
	22上	13,402	17,765
4	14~16	9,777	16,181
	18~22	11,483	16,345
	24~28	12,498	19,696
	30上	15,091	20,413
	32上	15,091	20,413
6	14~16	10,000	28,000
	18~20	17,000	28,000
	22上	17,798	20,265

木材市況

樹種	長さ(m)	径級(cm)	中値(千円)	高値(千円)
すぎ	3	14~16	13	15
		18~20	13	15
		22上	14	18
	4	14~16	10	12
		18~22	13	16
		24~30	15	25
		32上	15	30
		32上	15	30
	6	16~20	15	18
ひのき	3	14~16	14	18
		18~20	14	18
		22上	15	25
		22上	15	25
	4	14~16	13	15
		18~22	16	18
		24~30	18	30
		32上	20	50
		32上	20	50
	6	16~20	24	28

初市の様子

田辺木材共販所 (12月17日)



龍神木材共販所(11月28日)

「しいたけ事業」について

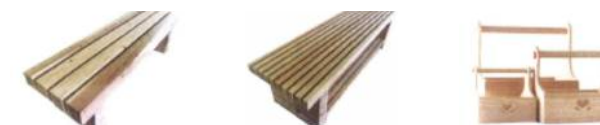
現在、規模が縮小されているため、皆様の期待に応えられない状況にあります。この間、原木の供給について検討してきましたが結論が得られず新規植菌ができていません。今後とも継続していただくために検討・研究を続けます。ご意見をお聞かせください。



和歌山・紀中の森の恵みを全国に

「印南町・日高川町」ふるさと納税 返礼品

正角材ベンチ スリ型ベンチ バスケット



加工センターでは、「たんころいす」「まき」「バーベキューテーブル」その他のいろいろな木工製品の制作も行っています。原木や背板も扱っていますので、皆様のご利用をおまちしています。

(加工センター長 中敬男 工場長 栗田正治)

職人がひとつひとつ手作りでつくる返礼品は、ほのかな木の香りや温もりが感じられると好評です。

森林整備に関する
お問い合わせは
こちらへ

TEL 0738-54-0701
FAX 0738-54-0422
担当 業務課 杉谷係長
楠 係長
西川係長

お越しの際は事前の連絡
をお願いします。

森林組合で働く方 募集中

求人案内・情報に
関するお問合せ

担当：代表理事専務
中 敬男

TEL:0738-54-0701

Mail:naka@kichu-forest.com

【第3回理事会(11月7日)】
指導機関にも再確認したことが報告され、中津事業所を本所とすることを確認した。

【第2回理事会(9月4日)】
笠松小学校跡地案が説明され、討論のあと採決を行った。多数決で中津事業所を本所とすることを決定した。

【第1回理事会(6月22日)】

【第7回理事会(5月31日)】
資料を提案することとした。

2024年
【第6回理事会(3月27日)】
中津事業所を本所とする案が提起される。

中津事業所を本所と
することを決定しま
した。

2023年
【第2回理事会(8月10日)】
本所位置決定までのプロセス・予定が提案される。

【第3回理事会(9月28日)】
理事全員の意見が集約され、本所位置として二か所が候補地として提案される。

【第4回理事会(10月30日)】
比較検討表の試案が組合長から示され、比較検討項目等について協議する。次回までに、検討表について意見を持ち寄ることとなる。

【第5回理事会(11月30日)】
比較検討表の対案が提案され、本所位置案として2か所に集約されたことを確認する。今後、検討を進めることとし、次回までにそれぞれが意見を持ち寄ることとなる。

労働安全衛生大会



リスクアセスメントについて報告



労働安全衛生大会が開催されました。
2024.8.2

安全パトロール

労働災害0をめざし、いろいろな形で安全パトロールを実施しています。



安全パトロール 2024.11.12

フォレスト祭



第8回フォレスト祭が開催されました。

2024.11.10

児童生徒のみなさんも多数参加し、協力もしてくれました。



丸太切り競争には、組合からも参加しました。



こんなことが実施されました

「緑育」事業

「緑育」事業とは、県内の小中学生を対象に、森林や林業に触れてもらう機会を創り、学ぶ活動を通じて和歌山県の豊かな森林や林業・環境問題へ関心を高め、森林を守り育てる意識を育んでもらうための活動です。

本年度は、日高川町、印南町はじめ日高郡内外の小中学校25校で実施しています。



「企業の森」事業

「企業の森」事業とは、企業や団体のみなさんに森林環境保全に様々な形で取り組んでいただく事業です。

全国的にも最初に取り組んだ「ユニチカの森」はじめ、最近では、「ビーウィズの森」など、紀中森林組合では、現在12箇所で開催しています。



日高高校中津分校

林業体験学習

令和6年12月10～11日、日高高校中津分校の林業体験学習が実施されました。（32名参加）

座学では、

① 日本の森林の今、和歌山の林業について

② 紀中森林組合の仕事紹介

③ 林業従事者との交流

を学習しました。

体験学習では、

① 間伐

② 機械操作

③ ベンチ制作

を体験しました。



機械操作は、おもしろいようで今回も人気でした。



木材加工事業

加工センターでは、主力である梱包材だけでなく、マキや木工製品の生産販売、緑育事業への材料提供、背板の販売など幅広く事業を進めています。

この間、原木の調達課題となっていました。上半期においてある山で、加工センターへの供給を優先する試みをおこないました。この試みは、加工センターの原木確保、山元への還元という2つの課題については成功的に達成することができました。単純ではありませんが今後の教訓にしたいと考えています。ここには、職員間の連携やそれぞれの職員の努力がありました。

今期は、工場建屋や機械の修繕などで経費がかさむことになりましたが、引き続き努力していきます。



「ユーカリ」事業

「ユーカリ」事業では、多摩動物公園から委託を受けて、ユーカリの餌となる「ユーカリ」を栽培し出荷しています。年間、3000本以上出荷しています。

コアラの飼育員が「和歌山のユーカリは素晴らしい」と大絶賛していました。いつもおいしいユーカリをありがとうございます。

多摩動物公園から徳田さん、中島さんが視察に来られました

2023.11.15



新しい機械を導入しました。



紀中森林組合では年間
皆伐12 ha
搬出間伐13 ha
切捨間伐65 ha
下刈り20 ha
植林15 ha
程度実施しています。

森林整備事業

森林整備事業とは、皆伐、間伐（作業道作設、搬出間伐など含む）、下刈り、植林などの森林の育成から収穫に取り組む事業です。

大まかに、植林↓下刈り↓間伐↓皆伐↓植林のサイクルになっています。